

プログラム名 (40字以内)	東大の牧場に行って山羊、豚、牛、馬の世話と乗馬を体験しよう		
団体名/所属	農学部附属牧場・実験資源動物科学研究室		
活動区分	フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	先着順
募集人数	3人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2024/9/9(月)～ 2024/9/11(水)	主な活動予定場所	茨城県笠間市安居3145(東京大学農学部附属牧場)
プログラム実施の目的	東大牧場では馬、牛、ヤギそして豚を飼育しているし、牧草生産も行っている。大学の施設だから教育の為に一つの牧場内でこのように多種の家畜を飼育しながら学生の教育研究に資している。多種の家畜を飼育する牧場は少ないし、防疫上で殆どの牧場では動物と直接に触れ合う事が禁止されています。だから、学生の時にチャンス。実際の家畜飼育現場での体験活動を通して、畜産品の生産コストの仕組みに関して一層の理解を深め、日本と世界の畜産がどう違うかを牧場体験活動を通して理解していただきます。		
具体的な内容(800字程度)	<p>感染症流行状況により中止か延期の可能性あり。</p> <p>第1日</p> <p>11時10分: JR 常磐線羽鳥駅集合。ワゴン車で附属牧場へ移動。 11時30分～13時: 宿舎等使用説明・昼食 13時～14時30分: 家畜の種類とその用途・馬の乗り方・防疫注意事項等講義</p> <p>15時～16時30分: 馬のお世話と乗馬 17時30分～</p> <p>第2日</p> <p>08時～09時30分: 乳牛のお世話と搾乳体験 10時～11時30分: 山羊のお世話 13時～14時30分: 豚のお話(豚熱流行により、豚舎内には入らず豚舎の担当者により説明) 15時～16時30分: トラクター運転・パワーショベル運転体験 17時～</p> <p>第3日</p> <p>08時～11時30分: チーズとバター作り体験・講義(牧場で行われてる家畜飼料での抗生物質代替に関する東大牧場の研究取り組みと栗豚研究開発に関して紹介) 13時～14時30分: 宿舎掃除・シャワー等の後ワゴン車で羽鳥駅へ移動 15時～ 近隣の酪農家見学(搾乳牛700頭・完全ロボット搾乳) 現地解散</p>		
【総額】参加するための費用	最寄り駅までの交通費(常磐線羽鳥駅)、食事代3,600円(6食)+1,600円BBQ代、クリーニング代等700円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	無料		
【内訳】参加するための費用(交通費)	上野駅から往復		
【内訳】参加するための費用(その他)	0		
奨励金額(予定)	3,200円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	なし		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	附属牧場 <a href="http://www.bokujo.a.u-tokyo.ac.jp/">http://www.bokujo.a.u-tokyo.ac.jp/</a>		
この企画に対する担当者(応募団体の参加の有無)	参加しない		